

2025 年度 事業報告

当家族会活動の基本である家族同士の「支え合い」、仲間と一緒に「学びあい」、私たちの思いを伝える「働きかけ」のために、定例会、婦人茶話会、研修会、勉強会、親睦会などを行い、参加し、新たな会員のご参加もありました。

I. 「支え合い」「学びあい」「働きかけ」の活動

1. 会員同士の「支え合い」

①定例会	⇒10 回開催。平均 21 人参加（オブザーバ含む）。 思いの丈を安心して話してもらえる場を大事にし、お互いに気づきや元気づけられることも多々あり、学習会も実施しました（「学び合い」に内容記載）。欠席会員には、定例会の様子を伝え、会報なども送付しました。 *会場は原則龍ヶ崎市市民活動センター。稲敷市（8 月）、河内町（10 月）、利根町（11 月）でも開催しました。
②婦人茶話会	⇒9 回開催。平均 9 人参加。細やかな話し合いを中心に、親睦と交流を深め、相談にあずかる場にもなりました。 *会場は総合福祉センター。
③親睦会	⇒懇親会（8 月 しゃりま）16 人参加 ⇒新年会（1 月 龍ヶ崎市市民活動センター）23 人参加
④相談活動	⇒2021 年に「イマココ龍ヶ崎 計画相談、自立支援サービス」が開始、業務を移行。家族会に寄せられた相談事に寄り添い、社会資源の紹介にもつとめました。

2. 正しい知識の習得のための「学びあい」

①学習会 （定例会内）	⇒成年後見制度学習会「親なき後を見据えて 財産を安心できる方法で子に残す」（9 月 取手精神福祉家族会副会長 浅野様） ⇒社会福祉法人ゆっこらと交流会「ゆっこらの事業・グループホームの暮らし」（12 月 理事、つくばみらい市ボランペの家施設長 川道様） ⇒「社会資源学習会（3 月 合同会社縁人龍ヶ崎事業所(A 型就労)古谷様、龍ヶ崎市障がい福祉サービス事業所紹介 案内資料より）
②学習会 （定例会外）	⇒コミュニケーション障害研究会 毎月実施 「気づき」を大切にして「理解し共感する」という課題に挑戦しました。
③講演会、研修会	⇒みんなねっと京都大会（9 月 京都テルサ） 精神保健福祉の未来を描く-家族ほっこりまるごと支援を目指して- ⇒精神保健福祉フォーラム in 水戸（10 月 ザ・ヒロサワ・シティ会館） みんな集まろう 元気出そう ⇒家族会会長会議・研修会（12 月 茨城県精神保健福祉センター） 社会福祉法人ひだまり会理事長 横山様 声を挙げることの大切さ～家族会の皆様へのメッセージ～ ⇒県南ブロック研修会（2 月 牛久市中央生涯学習センター） みんなねっと医療費助成推進プロジェクト座長 木全様 医療費助成の進め方～先進事例から学ぶ～
④その他	⇒書籍購入・入手 「月刊みんなねっと」誌、「変えよう・変わろう精神医療（星雲社）」、「成年後見制度の落とし穴（青志社）」

3. 行政、地域住民、関係団体への「働きかけ」

3 - 1. 情報の発信

①会報「ピア・かたつむり通信」	⇒年4回発行、会員の投稿を中心に、福祉の動向、研修報告なども掲載。会員(*1)及び関係先(*2)に配布しました(300部/回)。 (*1)一般会員数： 期初(2025.4.1)47 期末(2026.3.31)48 入会1 (期末内訳)龍ヶ崎市29、利根町6、稲敷市5、河内町1、その他7 賛助会員数： 期初3、期末3 (*2)2市2町役所関係部門、福祉施設・団体、民生委員、医療機関、保健所、社会福祉協議会ほか
②家族会のパンフレット	⇒当事者・家族、精神保健福祉に関わる先に常置していただきました。
③家族会HP	⇒定例会の予定や活動記録を毎月掲載。(2009年7月開設、2018年10月デザイン更新)
④広報誌掲載	⇒定例会の開催案内を龍ヶ崎市、稲敷市、河内町、利根町の広報紙に掲載していただきました。

3 - 2. 地域への働きかけと連携

① 地元自治体との連携	⇒龍ヶ崎市「障害者自立支援協議会相談支援部会」委員 ⇒龍ヶ崎市「ゆっこら・地域活動支援センター運営協議会」(10月) ⇒市社会福祉協議会「ボランティア連絡協議会」理事、広報委員
②(社福)ゆっこらとの連携	⇒評議員派遣(竹之内、土屋)(評議員会6月、10月、3月)
③地域当事者・家族相談への対応	⇒2021年に「イマココ龍ヶ崎 計画相談、自立支援サービス」が開始、業務を移行しました。 ⇒県連家族相談連絡会で、相談の仕方、事例について学びました。
④地域イベント	⇒ふれ愛広場(10月 ふるさとふれあい公園/総合福祉センター)花苗販売 ⇒市民活動フェア(2月 サブラ)精神障害の啓発資料パネル展示 会報、家族会パンフレットの配布

II. 「支え合い」「学びあい」「働きかけ」を推進するための会議、行事活動

① 総会	⇒4月、事業・決算報告ならびに事業計画・予算案等の承認を得ました。 二部ご講演 NPO法人あすかユーアイネット代表理事 中村様
② 役員会	⇒毎月実施。情報を共有し、事業計画・定例会の具体的進め方等を協議しました。
③ 県南かれん <注1>	⇒6回実施。障害福祉に関する県連及び県の動向を報告。各家族会の情報・会報の交換などを行いました。
④ 県連 <注2>	⇒理事派遣(竹之内) 理事会、理事連絡会出席(対面、ウェブ) ⇒定時社員総会(6月) ⇒家族会会長会議・研修会(12月) 県連では、フォーラム、ブロック研修会、みんなねっと関東ブロック会議、県への働きかけ(陳情)等に参画しました。

<注1> 茨城県南地区家族会連絡会の略称：龍ヶ崎、取手、牛久、つくばの4家族会

<注2> 茨城県精神保健福祉会連合会